

2024年11月27日

ほしざらサロン 2024年10月議事録

文責：阪本 麻裕

日 時： 2024年11月2日(土) 18:00~21:00

場 所： プラネタリウム ドーム

参加者： 阿部，荒巻，高木，濱島，町田*

(50音順、敬称略)

見学者： 高田さん

職 員： 小野田，平野，角田，石橋，阪本

計 11名

* リモート(Microsoft Teams, Zoom) 参加者

I. 2025年の年間計画について

I-1. ほしざらウォッチング(観望会)について

例年、ほしざらウォッチングは、年におよそ5回実施している。初回の観望会の日程は3月22日(土)で、既に広報をしている。

===== 2025年初回ほしざらウォッチング(予定) =====
3月22日(土) 「すばる・木星・冬の星座」 19:30~20:00 プラネタリウムでの解説
20:00~21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

=====
また、その他のウォッチングの候補日を話し合ったところ、以下の日程があげられた。

- ・6月21日(土) 太陽の観察(夏至当日)
- ・8月[夏休み中]の(土) 夏の星空 (伝統的七夕(旧暦七夕)は8月29日(金))
- ・10月4日(土) お月見 (中秋の名月[10月6日]の3日前)

4、5月または11月くらいにも実施するかを決めていきたい。

角田：7・8年前までは、4月に行われる24時間耐久駅伝に併せて実施していたが、多目的広場が駐車場となり明かりが妨げとなってしまう。そのため、ここ数年は駅伝の日と被らないようにしていた。また、7月は梅雨時期なので、実施しないことが多い。例年、学校の夏休み期間に観望会を設けるが、来年の伝統的七夕の日は8月29日(金)で学校の夏休みが終わっている。8月2日(土)、9日(土)、16日(土)、23日(土)のいずれかになりそうだ。9日(土)は友の会[ペットボトルロケット工作]もあり、16日(土)はお盆明けなので体力的に厳しい。23日(土)は夏休み終わりごろであるため、2日(土)に実施するの

が良いかもしない。

宮田：土星を見る回をまた設けたい。

角田：9月21日が土星衝であるため、観望会を行うならば10月または11月はどうか。

高木：10月4日（土）にお月見ウォッチングを予定しているため、11月頭の方が良いと思う。

阪本：3連休であるため、宗像フェスなどのイベントがあるかもしない。

角田：その時期寒くなるので、4月に1回行う方が良いと思う。りょうけん座のコルカロリやおおぐま座のミザール・アルコル（二重星）を見ていよい。

高木：かに座のプレセペ星団もどうか。

角田：プレセペ星団を観望するならレデューサを入れた方が良いと思う。

小野田：かみのけ座の散開星団も良いのではないか。

角田：4月12日（土）にミニ合宿を予定しているため、そこで確認してみましょう。その翌週（4月19日（土））に観望会で良いかもしない。

阪本：24時間耐久駅伝の日と被るかもしない。

-->4月19日（土）のウォッチングは24時間耐久駅伝の日程を確認して実施をするか決める予定。夏休み中のウォッチングは8月2日（土）で決定。

1-2. 他の観望会候補日について

・2025年9月8日（月）皆既月食[午前2時30分ごろに赤銅色になり、午前5時ごろに終了]

-->Youtubeで中継（有志）

・2026年3月3日（火）皆既月食[午後6時30分ごろに開始、午後9時ごろに終了]

-->スタンプカードとは別にし、特別観望会にする

案1) 外で皆既月食を観望し、その後プラネタリウムの解説

案2) 18時からプラネタリウムの解説をし、その後外で皆既月食を観望

3. 12月の活動について

★12月 7日（土）ほしざら友の会（9:30～10:45 流星について）

★12月 21日（土）ほしざらサロン・クリスマス会（18:00～21:00）

★12月 26日（木）出張観望会@玄海コミュニティ（18:00～19:30）

★12月 26日（木）または27日（金）Xmasツリー片付け

12月の土曜日・日曜日のこども向けプログラム（11時・14時の回）の際に、サンタやトナカイ等の格好でお出迎えやお見送りをする。

次回のほしざらサロンは、2024年11月30日（土）です。